



社会福祉法人 仁寿会 SDGs宣言

当社は、「共に歩み人と人の暖かい触れ合いを育む」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年5月19日
社会福祉法人 仁寿会
理事長 山下 由喜子



重点項目(ターゲット2030)

ニーズに沿った介護サービスの提供

「入りくる者には安らぎを、去り行く者には幸せを」の精神で、入所者様の個人の尊厳を大切に真心をこめてケアを行います。入所者様お一人お一人のニーズに沿った介護サービスを提供してまいります。

【主な取り組み】

特別養護老人ホーム、短期入所生活介護事業所、デイサービスセンター、居宅介護支援事業所運営、広報誌「まごころ通信」発行



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題のひとつであると認識し、環境負荷の低減に取り組めます。従業員の環境意識の醸成にも取り組み、環境にやさしい社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

省エネ診断実施、エアコンの主管部に電気使用量目標値設定、自社廃棄物量の把握、「竹原市公園里親制度」への参画



働きやすい職場づくり

職員が長く安心して働くことができるように、福利厚生充実や教育研修に取り組めます。働きやすい、働きがいのある職場作りを通じて、人材の確保・職員の成長を促し、質の高い福祉サービスを提供してまいります。

【主な取り組み】

「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」にてプラチナ認証法人認定を取得
差別やハラスメント禁止の就業規則明示・施設内掲示
キャリアパス制度、人事考課制度、自己啓発制度整備



地域社会との共存

地域に密着した事業活動を通じて、地域の皆さまとの連携を深めてまいります。地域課題の解決や地域経済の活性化に取り組み、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

広報誌「まごころ通信」の発行
「地域交流スペース」の無料開放
中高生の職場体験の受入、高校生の就学支援



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。